

『夢の原点に立ち返り 起業!』

ビックユニフォーム 広島福山店 支店長 下宮正弘さん

<事業内容> 医療機関・飲食店・オフィス向けの白衣やユニフォーム等の販売



<プロフィール> 大学卒業後商社に就職。3年経過後、いずれは衣料品関係のお店を持ちたいと考えていた夢の原点に立ち返り脱サラ。ビックユニフォーム新宿本店で業界のノウハウを習得後、(有)下宮商事を立ち上げビックユニフォーム広島福山店として2004年から営業をスタート。奥様と10ヶ月の長女茉凜(まりん)ちゃんの3人家族。下宮氏が営業、奥様が事務、お店のベビーベッドには茉凜ちゃん。家族一丸となって店の運営を。さらに奥様のお腹には2人目のお子さんが☆年末には幸せいっぱい4人家族。趣味は溪流釣り・かぶせ釣り(海)・登山などアウトドア。牡蠣を餌にするかぶせ釣りでは鞆の浦の岸壁で80cmの大物こぶ鯛を吊り上げたことも!!



<アピールポイント> 純新規顧客の開拓は、工事中や開店準備中のお店に飛び込み営業。既に他社と取り引きされている先への営業には、単なる価格競争に終わらぬように、お客様の話をじっくりと聞いて、現状の問題点や不満を引き出し丁寧に応える決め細やかな取り組みを心がけている。

<今後の展望> 営業担当として1,2名の従業員を採用して、数店舗の多店舗展開を図りたい。またご実家の工場では鞆ハンドバッグの製造もされており、ユニフォーム以外でのコラボも視野に。現在商品の9割は中国を中心とした海外からの輸入だが、国産商品の良さをアピールしてシェアを広げ、社会貢献に繋げたい☆☆ [森上]

『夏男~西から東へ朝から晩まで』

(有)沼隈プレハブ 代表取締役 久保岡哲也さん

<事業内容> 注文プレハブ・プレハブリース・内装・軽天・住宅塗装・電気・給排水・リフォーム・ガレージ・住宅板金・その他新製品の開発事業

<プロフィール> 創業は昭和45年、先代の久保岡勝朗氏が四国高松にて脱サラして起業、その後現在の地に。哲也氏は学校卒業後、家業の後継者となるべくすでに20年のキャリアに。

(代表者として約3年)。現在は事務を担当するお母様を含めて4名体制。今日の時代背景より、大きく仕事の受注形態が変わってきており、以前約8割を占めていた企業の受注が大幅に減少していく中、将来の事業展開に対する考えを改める機会が大幅に増え、経営指針に基づくこれからのプレハブ作りを考え、環境と人に優しい住居の提案という取り組みを心がけている。



<今後の展望> 自分達の仕事(作品:建築物)を評価して頂ける一般顧客に対応する事により今は休みが取れないほどの忙しい毎日だが、さらに一般顧客からの受注増を目指すために、営業が出来る人材の採用等も視野に入れ常時現場にて、5名1組のチームにて仕事に対応していきたい。



<チャームポイント> マリンスポーツが大好き! 寸暇の休みを惜しんで地元の海にてマリンスポーツを楽しみ日々の仕事のストレス発散☆[小林:笑顔が素敵な哲也氏といつか機会があれば所有するボートに乗せていただきたい☆]

2008/07/16 C地区7月例会「事務局受けて立つっ!」6月例会を受けて

(出席者14名中オブザーバー2名)



「そもそも同友会は何のためにあるのでしょうか?~同友会は経営の勉強をして、会社を発展させるところ~」⇒同友会の目的を知る⇒経営を生かすコツ、問題意識はあるか!?⇒本気本音の地区会運営⇒サロンではなく、経営を生々しく学び、語り、励ましあう場⇒1年後、3年後、5年後に自社をどんな会社になりたいか?を自問自答し、行動をする。源田氏の感銘した言葉は、「個人の経営の掛け算=地域の活力につながる」「会社は経営理念に照らして社内が同じ価値観で動く、その経営理念に一番に縛られるのは経営者自身である」

出席者は残念ながら少なかったですが、新入会員の森上氏、下宮氏そして問題定義した川上氏、オブの方々にとって、こんなに辛辣に本音を語る会なのか!?と刺激を受け、気合いをもらった、という感想にすがすがしい晴れ晴れとした気持ちでした。